しろっこだより

赤穂市立城西小学校
〒678－0244　赤穂市城西町４１番地　TEL　0791-42-0698
文責：西村　博子

秋のおとずれ～「小さな秋」を見つけて、元気に過ごそう～

朝晩の風に涼しさが混じるようになり、９月中旬を迎えました。あんなに厳しかった夏の暑さもずいぶん和らぎ、校庭からは虫の声が聞こえたり、トンボが跳んだりと、少しずつ秋の訪れを感じられるようになっています。

季節の変わり目は、１日の中での寒暖差が大きくなる時期です。子ども達の体には夏の疲れも残っているため、体調を崩しやすくなります。「早寝・早起き・朝ごはん」の規則正しい生活を改めて意識し、生活リズムを整えられるよう、学校でも声をかけたいと思います。

あいさつはなぜ大事？



朝、校門で子ども達を迎えるとき、「おはようございます」と元気な声が返ってくると、ほっと安心もし、うれしくなります。逆に元気がないと、「どうした？」と、心配になります。あいさつの短い言葉のやりとりの中で気づくことも多いものです。

小学生にとって、あいさつは、友達と仲よくなり、先生と信頼関係を築き、楽しい学校生活を送るための大切な第一歩です。学校・家庭・地域であいさつの輪を広めましょう！

【あいさつが大切な理由】

①仲よしのきっかけになる：「おはよう」から自然と会話や友だちづくりが始まります。

②学校が明るくなる：元気な声であいさつすると、その場の雰囲気が明るく楽しくなります。（家庭・地域も同じです！）

③相手がうれしい気持ちになる：あいさつされると「自分のことを認めてくれた」と安心し、お互いに温かい気持ちになります。

④気持ちの切り替えができる：朝のあいさつをしっかりすることで、心と頭と体の切り替えができます。

新しいALTの先生が来てくださいました！



２学期から、新しいALTが城西小学校に来られています。Connor Clark（コナー　クラーク）先生です。

城西っ子は、外国語活動・英語の時間が大好き！

早速、いろんな質問をしたり、会話をしたりしています。Clark（クラーク）先生から、たくさんのことを学ばせていただけると楽しみにしています！

アース製薬さんより、椅子を寄贈していただきました！

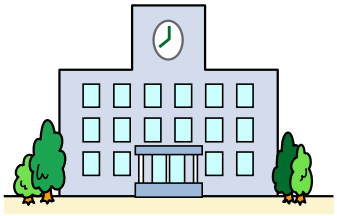


夏休みに、校長先生達の研修会でお世話になったご縁で、アース製薬さんより市内小学校・幼稚園に椅子寄贈のご案内をいただきました。

城西小学校も「ぜひ！」と希望し、この度、全部で９脚の椅子を寄贈していただきました。いただいた椅子は、２階トイレ前の「まなブース」や保健室、あたっく教室に配置させていただきました。

使用した子ども達からは「座り心地抜群！」「おしゃれ！」「リラックスできる！」と喜びの声が出ていました。今後も大事に活用させていただきます。

学校規模適正化・適正配置について



最近、新聞やニュースでも、「学校統廃合」や「小規模特認校」という言葉を耳にすることが多くなりました。昨今の少子化、人口減少という社会情勢と合わせて、今後の学校の在り方を考える際によく使われる言葉です。昨今、学校の在り方が話題になることが多くなっています。この課題について、一人一人の正しい理解が求められています。

学校の人数規模や配置場所を「適正」にすることが、「学校規模適正化・適正配置」の目的です。その中の方法の一つが「統廃合の実施」や「小規模特認校への移行」であり、必ずしも少人数の学校をなくすことを目的としているものではありません。これは、これからの学校の在り方を考える上で、学校の規模に関係なく、すべての学校にあてはまることで、城西小学校も例外ではありません。

コミュニティ・スクール７年目を迎えた本校も、「地域とともにある学校」として、保護者・地域のみなさまとともにこれからの城西小学校について考えていきたいと思っております。これまで同様に、「地域のあかり」として、城西小学校を見守っていただけるとうれしいです。

Ｑ：よく言われる「学校統廃合」とは何ですか？

Ａ：正確には、「学校の適正規模・適正配置」の取組をさします。全校児童の少ない複数の小規模校を統合することが目的ではなく、市として、適正な学校配置を再構築していくことをめざす取組です。

Ｑ：学校統廃合は、行政主導で行うものですか？

Ａ：いいえ、そうではありません。
学校運営協議会や学校適正化検討委員会、自治会、地域まちづくり等の意見をもとに十分な議論と協議を重ねて行うものです。

